

「たのしき こしき 新たな挑戦」 ミートアップ

（計画検討会）の参加者募集

甕島の魅力を最大化する活動を加速化させよう！

そんな想いを持った人々が集まり活動を練り上げる場「ミートアップ」を開催します。
どなたでもご参加可能ですので、お気軽にご参集下さい。

※ミートアップとは、同じ関心を持つ人が集まり意見交換からプロジェクトを立ち上げる企画会議を指します。

日時：令和3年12月20日（月） 13:30～16:00（予定）※途中参加・途中退席可

会場：鹿島地区コミュニティセンター（オンライン併用）

内容：3つのチーム別に活動計画を作ります ※次頁以降参照

（①ツアー開発、②島内一本土体験プログラムの連携、③雨天時観光プログラムの開発）

<参加方法>

以下の事業事務局 担当宛にお電話、又はメールにて、

お名前・ご所属・連絡先、参加希望チーム

を、12月17日（金）までにお知らせください。

（株式会社ジェイアール東日本企画内）

甕島連携プロジェクト事務局 担当：室伏

tel:070-2827-2331 murofushi@chiiki-jigyou.jp

島内観光事業者の皆さんとの意見交換会を踏まえたミートアップの進め方（案）

●「たのしき こしき 新たな挑戦」 ミートアップのねらい

甌島や本土の観光資源の連携で、今までにない新しい観光を生み出す有志チームを結成し、
チームワークを発揮して新たなお客さんを開拓する

●島内事業者_意見交換会（10/26開催済）で出た方向性に関するご意見

① 甌島ならではの魅力づくり（ニッチ、マニアック）

例）希少植物の観察・撮影、5,000万年の歴史を感じるツアー、島民の世話好きが生み出す皆が楽しめる観光

② 雨天・荒天の対策（島内・本土連携強化、サブスクリプション型サービス）

例）島内宿泊や体験予約の本土での振り替え、交通とセット化されたフリーパス、郷土料理教室など室内アクティビティ

●チーム編成（案） ※名称は例（言い出しっぺ、一緒にやる仲間、応援団等役割りを段階的に設定）

①-1 こしきならではの！ 超マニアックなエコツーリズム

（言い出しっぺ：□■さん 仲間：▽■さん、■▽さん、▼△さん 応援団：■●さん）

②-2 ～欠航でも結構楽しめる？～ たのしきこしき 本土連動サブスクリプションサービス

（言い出しっぺ：■▲さん 仲間：■□さん、△▼さん、□●さん 応援団：▼●さん）

②-3 ～もう雨風のせいにはしない！～ 全天候対応 たのしきこしきの過ごし方

（言い出しっぺ：●■さん 仲間：△□さん、□◎さん、◎◆さん、◆◎さん 応援団：●△さん）

●「たのしき こしき 新たな挑戦」 ミートアップの進め方

事前 ① 言い出しっぺの方と事前に取り組み概要、計画の基本要素を確認。

② チームへの参加連絡を受けた際に、事前にアイデアを募集していることを伝え、事務局に提案を依頼。
その結果を他チームメンバーにも事前共有。

当日 ③ 「カンタン計画シート」（*以下計画S）を基に、甌島内で計画検討会を開催。

事務局の説明を受けながら参加したメンバーで協議し「計画S」を作成する。

④ 「計画S」を相互発表し、他チームにも意見を聞いたり事務局のアドバイスも受け、「計画S」を一旦つくりあげる

事後 ⑤ 言い出しっぺを中心に各チームで「計画S」の詰めの打合せを進めてもらう。適宜事務局担当が相談やアドバイスを
行い、「計画S」のブラッシュアップを進め、1月中旬を〆切に「計画S」最終案として提出してもらう

※年度内に実行できそうな計画があれば、トライアル展開として実施を検討（1～2件程度）

①-2 こしきならでは！ 超マニアックなエコツーリズム

（言い出しっぺ：□■さん 仲間：▽■さん、■▽さん、▼△さん 応援団：■●さん）

<検討事項（例）>

- ・こしきの魅力を反映したプログラムの検討
- ・自然環境を壊さずに魅力を堪能するためのルール・マナー など

②-1 ～欠航でも結構楽しめる？～ たのしきこしき 本土連動サブスクリプションサービス

（言い出しっぺ：■▲さん 仲間：■□さん、△▼さん、□●さん 応援団：▼●さん）

<検討事項（例）>

- ・島内外の事業者の活動内容の共有方法
- ・提供メニューの開発 など

②-2 ～もう雨風のせいにはしない！～ 全天候対応 たのしきこしきの過ごし方

（言い出しっぺ：●■さん 仲間：△□さん、□◎さん、◎◆さん、◆◎さん 応援団：●△さん）

<検討事項（例）>

- ・雨天時に使用できる会場の確保
- ・島内外の事業者の連携でできるプログラムの検討 など

「企画・計画」は アイディアを具体化し実施するための整理整頓の作業

アイデア ネタ 発想

企画 ・ 計画

6W		3H	
When	いつ	How	どのように
Where	どこで	How much	いくらで
Who	だれが	How many	どのくらい
Whom	だれに		
What	何を		
Why	何のために		

6W3Hを参考に
整理してみると
意外とカンタンに
企画・計画ができちゃう！

6W3Hで整理整頓することで
アイデアは具体化できる

具体化 ・ 実施

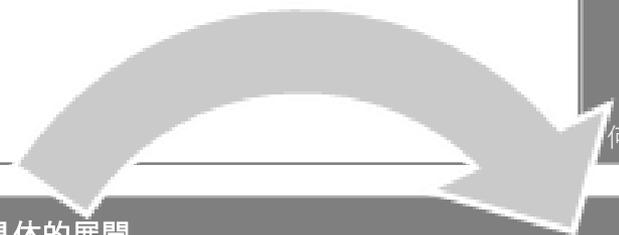
言い出しっぺ

仲間

応援団

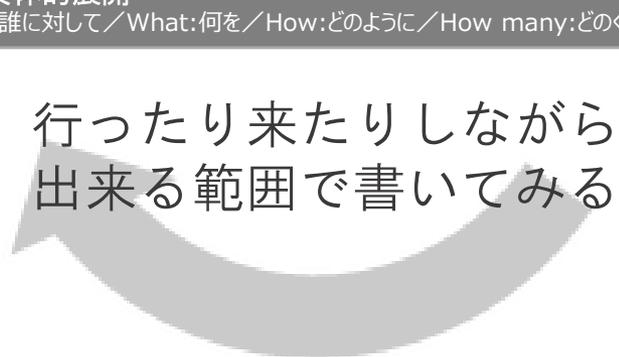
計画のタイトル
内容を分かりやすく示し、
やってみたくなる、
参加したくなるような
キャッチーなタイトル

目的
狙い
Why
何のために



具体的展開
When : いつ / Where:どこで / Who:誰が / Whom:誰に対して / What:何を / How:どのように / How many:どのくらい

展開スケジュールと予算
When:いつ / How much:いくらで



行ったり来たりしながら
出来る範囲で書いてみる

- 場所・会場
- 実施時期 (日時)
- 実施者/主催者
- 参加者/来場者 (ターゲット層、エリアも想定)
- 実施内容

- スケジュール
(各種調整～事前準備～実施まで)

- ざっくり収支
(収入) 円
・ 入場料 000円×000人=
・ 販売収入 000円×000個=
(支出) 円
・ 材料費 000円×000個=
・ 消耗品費
・ レンタル費
・ 人件費
・ 会場費
・ その他

